

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 66 回 基盤応用・廃炉技術専門部会 議事録

1. 日 時：2025年5月7日（水）14：00 ～ 15：00

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員） 石川（顕）部会長，山路副部会長，湊幹事，石川（智），小形，奥野，国分，坂下，田中，名内，原，吉田，米山（13名）

（代理出席） 工藤清一（黒川委員代理／廃止措置分科会委員）

西村 健（杉山委員代理／廃止措置分科会委員）（2名）

（欠席委員） 近藤（1名）

（説明者） 【放射線遮蔽分科会】奥野幹事，遮蔽材料標準作業会 中田主査，平尾副主査
【廃止措置分科会】西村委員，工藤委員（延べ5名）

（事務局） 大沼，正岡，平野（3名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員 16 名中，14 名が出席しており，成立に必要な定足数（11 名以上）を満足している旨が報告された。その後 1 名が出席し，最終的に 15 名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）の確認（ATC66-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2) 人事（ATC66-2）

事務局から資料に基づき，専門部会，分科会の人事について以下の提案があり，審議の結果，専門部会委員の再任，分科会委員の承認等が決議され，委員退任等が確認された。

【専門部会】

◆決議事項

(a)委員再任

山路 哲史 早稲田大学 2025.08～2027.07

杉山 亘 近畿大学 2025.09～2027.08

◇確認事項

(a)委員退任

佐田 幸一 電力中央研究所 2025.03.31

【分科会】

○廃止措置分科会

◇確認事項

(a)常時参加者登録解除

山岡 功 原子力安全推進協会 2025.04.01

○シミュレーションの信頼性分科会

◇確認事項

(a)委員退任

大山 一弘	三菱FBRシステムズ	2024.07.05
笠原 直人	東京大学	2025.03.31
佐田 幸一	電力中央研究所	2025.03.31
淀 忠勝	三菱重工業	2025.03.31

(3)【報告・審議】

“放射線遮蔽計算に用いる遮蔽材料組成（コンクリート編）”標準原案に関する書面投票の結果及び対応について

（担当：事務局，放射線遮蔽分科会 奥野幹事，
遮蔽材料標準作業会 中田主査，平尾副主査）

事務局から資料 ATC66-3-0 に基づき，書面投票の結果，可決となり，意見の提出は無かったことが報告された。引き続き，説明者から資料 ATC66-3-1～4 に基づき，軽微な修正について説明があり，審議の結果，この修正案にて次回の標準委員会へ本報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：新しい引用論文の順序が資料 ATC66-3-1 と ATC66-3-2 で異なっているが，よいか。

A：建築学会の新論文は，建築学会知見の集大成のため，標準附属書では冒頭に記載した。説明スライドでも，従前引用した建築学会論文の上に示している。

Q：論文を追加すると引用の番号を付け直しになるが，確認済か。

A：記載適正化の際に確認修正済である。

(4)【報告・審議】（ATC66-4）

“発電用原子炉施設の廃止措置時の耐震安全の考え方：2013”の改定について

（担当：廃止措置分科会 西村委員，工藤委員）

説明者から資料に基づき，題記標準の改定の趣意について説明があり，審議の結果，この内容で改定に着手することを了承し，次回の標準委員会に報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：今春に制定された技術レポートとの関係は，この標準はより具体的な実装方法か。

A：技術レポートでは基本的な考え方と評価の一例を示しただけであるので，評価方法の具体化等の標準として必要な事項を整理し反映したいと考えている。

Q：2013年版の構成（目次）が記載されているが，改定版の構成もこれと同じか。

A：今後の検討になるが，基本的な構成は変わらないと考えていて，内容の充実をしたいと考えているが，改定内容のどこまでを規定として整理するのか，参考として整理するのか等により，構成が変更になったり，附属書が追加になったりすることになると考えている。

(5)【報告】（ATC66-5）

分科会活動状況について

（担当：各分科会代表者等の関係者）

各分科会から資料に基づき，活動状況が説明された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：放出源の有効高さ評価分科会の対象標準は，最近改定した標準の再改定か。

A：そのとおり。2022年度に改定を行った際に課題とされた事項について，検討を進めていく予定である。

C：シミュレーションの信頼性分科会に関し，準妥当性 TG，分科会の開催が遅れているが，進めてほしい。

6 その他

(1) 事務局から、2件報告事項があった。

- ・標準策定5か年計画2025年版を学会HPに掲載した。
- ・2025年度の倫理教育を6月4日開催の第100回標準委員会の中で13:00～14:00に実施する。専門部会委員も参加可能であるので参加を検討されたい。

(2) 今後の予定

次回は、2025年8月7日（木）13:30から開催で決定した。

【配付資料】

ATC66-0	第66回基盤応用・廃炉技術専門部会議事次第
ATC66-1	第65回基盤応用・廃炉技術専門部会議事録（案）
ATC66-2	人事について（案）
ATC66-3-0	“放射線遮蔽計算に用いる遮蔽材料組成（コンクリート編）：202X”標準原案に関する書面投票【ATC24-03】の結果について
ATC66-3-1	「放射線遮蔽計算に用いる遮蔽材料組成（コンクリート編）」（案）本報告標準原案に関する書面投票【ATC24-03】の結果及び記載適正化について
ATC66-3-2	“放射線遮蔽計算に用いる遮蔽材料組成（コンクリート編）：202X”（標準原案完本）
ATC66-3-3	遮蔽材料標準_原子力学会標準課殿からの記載適正化コメントの反映について
ATC66-3-4	放射線遮蔽計算に用いる遮蔽材料組成（コンクリート編）新旧比較表（自主修正範囲）
ATC66-4	“発電用原子炉施設の廃止措置時の耐震安全の考え方：2013”改定趣意について
ATC66-5	分科会の活動状況について（2025年4月21日時点）

参考資料

ATC66-参考1	基盤応用・廃炉技術専門部会委員名簿
ATC66-参考2	基盤応用・廃炉技術専門部会出席実績

以上